



「右見て、左見て・・・」

4月6日～15日は、春の全国交通安全運動期間。村内の各小学校では、警察官や村交通安全指導員を招いて交通安全教室が開催されました。長興寺小学校でも、横断歩道の渡り方や自転車の正しい乗り方を指導。児童たちは交通ルールを楽しく学びました。(4月13日)

主な内容

いわて第2クリーンセンター完成…2～3

環境王国「いわて」を担う産業廃棄物処理施設

- 九戸地域診療センターの現状は…4
- 交通死亡事故ゼロ1年達成…5
- 着任された教職員を紹介します…9
- B&G 海洋体験クルーズ報告…10

いわて第2クリーンセンター 完成

環境大臣指定 廃棄物処理センター

いわて環境王国宣言

平成20年11月1日、「いわて環境王国展」において、達増拓也知事が、岩手県民を代表して、素晴らしい自然環境と人間が共に共生する「環境王国」を目指す思いを「いわて環境王国宣言」として発表しました。

※この施設はあくまでも産業廃棄物を対象としており、現在のところ一般家庭から出るゴミは対象としていません。



いわて第2クリーンセンター…廃棄物の自県内処理を目的として、九戸村江刺家に整備が進められた公共関与型の産業廃棄物処理施設です。この施設はPFI制度により、民間事業者であるいわて県北クリーン株式会社（PFI事業者）が整備・運営を行うもので、県は施設が適正に整備・運営されるよう監視しています。



竣工を祝い、記念植樹したヤマザクラ付近で記念写真を撮る関係者

いわて第2クリーンセンターの竣工式は4月13日、H O Zホール（村公民館）で行われました。県や村、近隣市町村、管理運営を行ういわて県北クリーン株式会社（平成18年4月設立、資本金4億9000万円、江刺家第20地割地内）などの関係者約150人が出席。式辞で池田社長は、「役割の大きさと責任の重

産業廃棄物処理施設「いわて第2クリーンセンター」が完成しました。この施設は、岩手県初のPFI事業（民間資金活用による社会資本整備）により、平成19年5月から江刺家地区で工事が進められていたもので、特別管理産業廃棄物も処理できる県内唯一の処理施設です。運営は、いわて県北クリーン株式会社（池田克彦社長）が行い、4月1日から本格的に稼働しました。役割は、①県内で発生する産業廃棄物の自県内処理推進②循環型地域社会の形成③岩手県・青森県境不法投棄物の処理促進④地域振興への貢献の4項目。県が示す「いわて資源循環型廃棄物処理構想」のモデル施設として村内外から注目されています。



地権者を代表し田澤信夫さんに感謝状が手渡された

さを感じている。豊かな自然環境を守ることに貢献したい」とあいさつしました。宮舘寿喜副知事は「クリーンセンターは、循環型社会形成の重要な拠点。地域の信頼に応えられるよう、県としての責務を全うしたい」と決意を新たに。岩部村長は「安全で確実な処理のために、いわて県北クリーン株式会社の一層の精進、および関係機関の指導をお願いします」と安全な管理運営の必要性を訴えました。続いて、宮舘副知事から、地

これまでの主な経緯

- 平成 13 年 3 月 「いわて資源循環型廃棄物処理構想」策定（盛岡以北に、リサイクル及び焼却等の共同処理を行う、公共関与によるモデル施設を整備する方向で検討）
- 平成 15 年 12 月 軽米町、山形村、九戸村が用地を推薦
- 平成 16 年 3 月 県が九戸村推薦地を用地として選定
- 平成 17 年 7 月 第2クリーンセンター整備基本計画策定
- 平成 18 年 2 月 PFI 事業者募集開始
- 平成 18 年 4 月 整備検討委員会が最優秀提案選定（タクマグループ）
- 平成 18 年 10 月 いわて県北クリーン(株)設立
- 平成 18 年 11 月 いわて県北クリーン(株)が環境大臣による廃棄物処理センターに指定
- 平成 18 年 11 月 農振除外認可、林地開発許可
- 平成 19 年 2、3 月 用地売買契約締結
- 平成 19 年 3 月 整備及び運営に関する協定締結（県、村、いわて県北クリーン(株)、産業廃棄物処理施設設置許可
- 平成 19 年 4 月 農地転用許可
- 平成 19 年 5 月 事業用地の行政財産使用許可（H19.5.～H21.3）
- 平成 19 年 9 月 造成工事開始
- 平成 20 年 6 月 第2クリーンセンター建築工事開始
- 平成 21 年 1 月 機械設備工事開始
- 平成 21 年 3 月 焼却炉試運転開始
- 平成 21 年 4 月 完工検査
- 平成 21 年 4 月 施設稼働（～平成 41 年 3 月）

事業の概要

- 事業内容 産業廃棄物の中間処理（焼却溶融方式）
- 処理対象 産業廃棄物および特別管理産業廃棄物（PCB＝ポリ塩化ビフェニル等を除く）
- 施設規模 焼却 80 トン/日 溶融 13 トン/日（300 日稼働）
- 事業期間 平成 21 年度竣工、設計建設期間（2 年）
- 事業方式 運営維持管理期間（中間処理施設 20 年）
PFI 方式（Private Finance Initiative = 公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金・経営・技術等のノウハウを活用して行う新しい手法。本県初の PFI 事業で整備。特徴としては BOO（独立採算）方式で、特別目的会社の「いわて県北クリーン(株)」が整備・運営。
- 収支形態 PFI 事業者は、廃棄物の受入手数料収入、溶融スラグ販売収入等により、施設の設計・建設費、運営・維持管理費等の経費を賄い、事業収益は PFI 事業者に帰属する。
- 事業用地 県が確保し、PFI 事業者が造成する。事業期間中、県は PFI 事業者に、事業用地を貸し付ける。
- その他 青森県境の不法投棄廃棄物については、受入処理施設の一つとして想定し、その不法投棄廃棄物を処理できる機能を有する施設とする。

隣市町村から採用されました。従業員は 25 人。うち 18 人は近業にもなっています。

また、周辺環境に配慮するため、排ガスや騒音、振動、臭気が法定基準値より厳しく設定され、今年 1 月から行われた試運転では、県が指定する基準を大きく下回っています。排水も所内で再利用され、資源循環型社会に対応した環境省のモデル事業にもなっています。

施設の特徴

①ロータリーキルン&ストーカ炉

ロータリーキルンとストーカの両方の長所を組み合わせた最も幅広い廃棄物に対応できる炉。流動性・粘性の高い廃プラスチック類、油泥、高い燃焼効率を必要とする木くず、紙くず、家庭ごみなどの雑芥類など、さまざまな廃棄物の焼却に適している。



②表面溶融炉



ストーカ炉、ロータリーキルンなど各種の焼却灰はもちろん、下水汚泥焼却灰、飛灰、破碎不燃物、廃プラスチックなどとの混合溶融が可能。1300℃以上の高熱で、焼却灰を完全燃焼、無害化を図る。県内唯一の施設。

溶炉スラグは販売し、路盤材、建設資材に利用される。（写真右）



③蒸気タービン発電機

焼却設備からの廃熱を利用して、蒸気タービンにより発電を行う。施設の最大 8 割の電力を供給可能。



権者を代表して田澤信夫さん（細屋）に感謝状が贈呈されました。祝賀会では、伊保内高校の生徒 9 人が江刺家神楽を披露、式典に花を添えました。

この日は、同センター敷地内で記念植樹も行われ、宮館副知事、岩部村長、池田社長など 6 人が、ヤマザクラの苗木 3 本を記念植樹。施設内の見学会も行われました。

施設の特徴は、焼却炉のほか溶融炉と発電設備を備えていることです。まず、焼却炉は、「ロータリーキルン&ストーカ炉」を採用。流動性のある泥状物や粉体、プラスチック等の廃棄物を適切に焼却処理することが可能で、日量最大 80 トンを処理できます。

次は県内で唯一の溶融設備。焼却炉から出る灰を 1300 度以上の高温で完全燃焼させ、無害化を図ります。残った塊（溶融スラグ）は路盤材や建設資材などに活用し、資源リサイクルを進めます。溶融炉は日量 13 トンの処理が可能です。

発電設備は、廃熱ボイラから出る熱を活用し、蒸気タービンで発電。施設フル稼働時の約 8 割を賄う能力を持っています。

九戸地域診療センターの現状はどうか 地域医療を守るためにできることは何か

県立二戸病院付属九戸地域診療センターが無床診療所となり1か月。これまでの広報でもお伝えしてきたように、村民総意で凍結・撤回を訴えてきましたが、勤務医不足の深刻化に伴い医療崩壊の危機にひんしている実情などから、計画は実行されました。19床あったベッドが4月から休止され、外来のみの診療所となりました。ここでは、九戸地域診療センターの現状をお伝えし、地域医療を守っていくために私たちは何をすべきかを考えてみたいと思います。

外来内科充実、勤務医1人増

これまで九戸地域診療センターの内科診療は、常勤医1人と応援医師で対応してきましたが、今年4月からは花巻厚生病院院長などを歴任された高橋司先生が赴任。常勤医2人体制とな

りました。外来診療は表1に示したとおりです。従来どおり応援医師も二戸病院や軽米病院、岩手医大からお出でいただき、私たちの健康を守ってくれます。外科や小児科、眼科なども今までと同様で、外来の診療体制は強化されました。

「機能分担」と「医療連携」を

医師不足や医療の高度化が進む中で、一つの病院で多くの患者をカバーすることが困難となっています。そこで必要なことは「機能分担」と「医療連携」。県では、県内9つの保健医療圏に分け、26ある県立病院・診療センターを有効活用するため、機能分担と医療連携の強化を図っています。

二戸圏域で見ると、二戸病院が基幹病院としての救急医療やがん治療、婦人科、高度医療を、一戸病院は入院や精神を、軽米病院では入院や療養を、そして九戸地域診療センターは外来機能の強化を図っています。

もともと二戸地域では開業医が少なく、内科勤務医が減少傾向にある地域ですが、医療を地域全体で守っていくため、県立病院間をはじめ、二戸医師会との病診連携が図られており、今後一層の連携強化が必要です。

また、無床化に伴い、紹介入

院される際は、患者さんなどの負担を軽減するため、タクシーの借上げ運行も行われています。「入院や救急、重度の場合は大きな病院で、外来診療はまずは身近な診療所です」。機能分担がきちんとできれば、診察の待ち時間などのストレスなども軽減され、お医者さんへ外来・入院患者への対応時間も増えます。受診の際は機能分担をしつかりと意識しましょう。

私たちができることは何か

表1

外来診療体制

(平成21年4月1日現在)

①土・日・祝祭日等の休日②毎日の午後5時15分～翌朝8時30分は医師が不在です。

区分	月	火	水	木	金
内科 受付時間 11時30分まで	佐藤			佐藤	
	中村	中村	中村	中村	中村
	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
	落合 (岩手医大)	村田 (二戸・神経内科)	西山・宮崎 (二戸・循環器)	桑田 検査(第2・4)	
外科 受付時間 11時30分まで	菅原または 佐藤(一) (二戸病院)	休診	石田 (岩手医大)	休診	整形または 脳外 (二戸病院)
小児科 受付時間 13～14時				小笠原 (軽米病院)	
眼科 受付時間 第2・4金 の午前10時30分～					岩手医大

注1 眼科の診療は、内科から紹介された患者さんを完全予約制で行なっています。
注2 担当医師は、診療等の都合により変更となる場合があります。



高橋司医師 / たかはしつかさ

岩手県立二戸病院付属九戸地域診療センター臨時医師。平成21年3月まで花巻厚生病院院長(県立病院名誉院長)。定年退職後、医療過疎地のお手伝いをしたいとの思いから同年4月から赴任。趣味はスキー、ゴルフ。盛岡市出身。65歳

交通死亡事故ゼロ一年達成・反射テープ配布

九戸村は交通死亡事故ゼロ一年を達成し、4月14日、県警本部から賞賛状が伝達されました。

交付式には、警察や村当局など関係者10人が出席。小野寺幹男二戸警察署長が「記録をさらに伸ばしていけるよう、事故防止に取り組んでほしい」とあいさつし、賞賛状を贈りました。

引き続き行われた夜光反射材贈呈式では、村交通安全対策協議会から、阿部農機、新岩手農協、岩手クボタ九戸支店の3店舗にテープ一卷ずつが贈られました。販売店では、農機に反射材を取り付け、夜間の事故防止に取り組みます。



①：役場村長室で行われた賞賛状伝達式/②：夜光反射テープを農機具店に贈呈する交通安全団体の皆さん

村では昨年4月11日発生以来、交通死亡事故が起きていません。村民全員が交通安全に留意し、安全安心な村づくりに努めていきたいと思います。

平成20年度定期監査結果（抜粋）

■監査対象 教育委員会事務局 総務企画課
住民生活課 農林建設課 議会事務局

■監査期間 平成21年2月2日～6日

■監査の範囲及び方法

今回の監査は、全会計及び基金を対象とする事務・事業を対象とし、平成20年4月1日から同年12月26日までにおける執行された財務等に関する事務について、監査対象機関から提出された監査資料及び監査対象の簿冊等の内容を審査し、下記の各項目について、事務の執行が法令等の定めに従って適正に行われているか、また、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令等の定めに従って適正に行われているかどうかについて、関係書類を調査するとともに、担当職員から説明を求めるなどの方法により実施した。

■指定資料

①予算執行状況<歳入・歳出>②未集金調書（滞納繰越分）③契約事項調書（物品・備品）④工事執行状況⑤主な事業状況⑥調定処理簿⑦収納簿（滞納整理簿含む）⑧不納欠損処理簿⑨債権残高調書（基金運用状況含む）⑩備品管理台帳⑪財産管理台帳⑫出勤簿⑬休暇処理簿⑭時間外整理簿⑮その他

■監査の結果

全会計における予算の執行状況及び主要な事業の執行状況並びに補助金等の執行状況については、所期の成果を挙げるべく効果的な事務処理に努めていると認められた。また、上記の監査対象の事務等については、法令等の定めに従って適正に処理されているものと認められた。なお、会計別執行状況及び基金運用状況は別紙のとおりであった。（詳細については役場前掲示板に掲示しています。）

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとうございます。



■**陸翔**くん
（5月1日生まれ）
泥の木/満・道代さん 長男
「にこにこさんの陸ちゃん♡
元気いっぱい、たくましく育てね」
家族より。



■**晴樹**くん
（5月22日生まれ）
小倉/誓子さん 二男
「お兄ちゃんと仲良く
たくましく元気に育てね。」
お母さんより



■**溜**くん
（5月16日生まれ）
山根/垂矢子・学さん 二男
「お兄ちゃんに負けたくない
元気に育て♡」
パパ・ママより



■**聖明**くん
（5月15日生まれ）
戸田下/将喜・真樹子さん 長男
「日々の成長には驚かされるよ！
その笑顔でみんなを癒してね♡」
お父さん・お母さんより



■**蘭瑠**ちゃん
（5月30日生まれ）
荒田/正人・悦世さん 二女
「早く女の子らしくなってね。」
家族一同より

《わが家の人気者》は、満一歳の誕生日を祝福するコーナーです。掲載を希望される方は、誕生月の1か月前までに役場総務企画課広報担当 ☎ 42-2111 内線 168)へご連絡ください。

地産地消の販売施設

オドデ館前に「でんでん亭」オープン
道の駅「おりつめ」のオドデ館前に、4月10日、屋外販売施設「でんでん亭」がオープンしました。この施設は、(株)阿部繁孝商店からの寄付金500万円で設置。メニューには九戸産ブロイラーの焼き鳥や古代米を使った『政實出陣弁当』などが並びます。開所式で、阿部社長は「地場産品を食べてもらえる施設ができたことは大変嬉しく思います」とあいさつ。皆さんぜひお立ち寄りください。



オドデ館前にオープンしたでんでん亭。写真枠内は阿部繁之社長



紙人形を使い園児たちに民話を披露する伊保内高校生

ペープサートで交流を楽しむ

伊校生6人が伊保内保育園を訪問
伊保内高等学校の1年生（現在2年生）6人が3月30日、伊保内保育園を訪れ、手作りペープサート（紙人形劇）を披露しました。園児たちは「十二支のおはなし」に興味津々のご様子。いす取りゲームや鬼ごっこで遊んだあとは生徒自らが考案した「豆腐カップケーキ」のおもてなし。「栄養満点のケーキです。体も心も元気になってください」と手渡されると、園児たちはふっくら笑顔を見せていました。

育成技術を競います

第34回 B & W ショウに29頭
村酪農改良同志会（田澤松雄会長）主催の第34回B&Wショウは4月11日、旧戸田中学校で行われました。審査の結果、経産の部では欠端信雄さん（戸田上）の出品牛、未經産の部では大崎農場（伊保内上）の出品牛がそれぞれグランドチャンピオンに輝きました。この共進会は、育成技術の向上と、乳牛の改良及び増殖を図り、酪農の振興発展に寄与することを目的とし、毎年開催されています。



①経産の部で最優秀賞の欠端さんの出品牛②未經産の部で最優秀賞の大崎農場の出品牛③牛を披露する参加者たち



小型動力ポンプ積載車配置式の様子

村内ポンプ車初の対空表示

第15分団が小型動力ポンプ積載車更新
第15分団の小型動力ポンプ積載車配置式は3月27日、役場庁舎前で行われました。団員など関係者約10人が出席。岩部茂村長から松田憲衛団長へ「貸与証」が、松田団長から大崎優一分団長へ「配置証」が手渡されました。今回導入されたポンプ車は約693万円。低床式四輪駆動方式で6人乗りです。災害時に有効な「ヘリコプター用対空表示」として、車両には「九-15」と表記されています。

NO!!ポイ捨て

クリーン九戸行動日

今年は4月18日をクリーン九戸行動日に設定し、企業、団体から集まった参加者たちが、環境美化に努めました。

開会式で、村公衆衛生組合連合会の澤義一会長は「大型連休には多くの人が九戸を訪れる。村のアピールのために頑張っていたきたい」とあいさつ。参加者たちは、それぞれに割り当てられた区間を約2時間にわたってゴミ拾いし、汗を流しました。



路肩に落ちているゴミを拾う参加者たち



たくさんの拍手に迎えられ、体育館に入場する新入生

希望を胸に初登校

村内の小中学校で入学式

4月5日から8日にかけて、村内の小中学校で入学式が行われました。今年小学校に入学したのは48人。新しい生活のスタートに瞳を輝かせていました。また、4月6日に入学式が行われた九戸中学校では、64人が新たに中学生の仲間入り。松橋勉校長に一人ずつ名前を呼ばれ、新入生は緊張気味に返事をしていました。在校生は、合唱のきれいなハーモニーで、1年生の入学を歓迎しました。

みんなで守ろう交通ルール

春の交通安全運動

村交通安全対策協議会による黄色い羽の配布が4月9日、各小学校の校門前で行われました。伊保内小学校でも登校してくる児童たちに、交通安全母の会などが黄色い羽を配布。「気をつけて歩いてね」と呼びかけました。また、各小学校では、駐在所の警察官や村交通安全指導員を招いて交通安全教室を開催。横断歩道の渡り方などを指導し、交通ルールの徹底に努めました。



交通安全母の会の会員に、黄色い羽を付けてもらう児童たち



くのへパークゴルフ場での初打ちを楽しむ愛好者たち

ご来場お待ちしております

くのへパークゴルフ場がオープン

くのへパークゴルフ場が4月17日、今シーズンの営業を開始しました。初日には、村内外から愛好者約130人が来場。初打ちを楽しみました。

オープニングセレモニーで岩部村長は、「体を動かすことが健康の第一歩。大いに活用していただきたい」とあいさつ。続いて、スモークボールを使った始球式が行われると、来場者から拍手と歓声が起こりました。

行政連絡員・地域サポーターを紹介します

行政区名	連絡員氏名	地域サポーター(所属課等)	
瀬月内	夏井謙一	中村学 [㊦]	大久保勝彦 [㊦]
宇堂口	山本繁藏	山本明彦 [㊦]	下村明 [㊦]
泥の木	小笠原耕悦	真下周作 [㊦]	篠山剛 [㊦]
平内	木戸場誠	高倉孝一 [㊦]	杉村幸久 [㊦]
妻の神	山本正志	田村誠 [㊦]	觸澤英之 [㊦]
戸田上	高見館保	晴山裕康 [㊦]	中奥達也 [㊦]
戸田下	関口周子	山本京子 [㊦]	晴山美佐子 [㊦]
戸田館の下	馬場茂	小野寺洋子 [㊦]	松浦拓志 [㊦]
山根	澤義一	川戸茂男 [㊦]	上村浩之 [㊦]
荒谷	伊藤俊朗	館孝一 [㊦]	関口猛彦 [㊦]
二ツ家	中村福憲	下田沢稔 [㊦]	
鹿島	戸花俊幸	日向和彦 [㊦]	坂下守男 [㊦]
伊保内上	夏井嘉一郎	久保田堅友 [㊦]	下高山朋徳 [㊦]
伊保内下	松澤則雄	高倉徳見 [㊦]	小野寺さゆり [㊦]
川向	城戸伸治	上村勝己 [㊦]	鳥谷部真利子 [㊦]
南田	澤向惣一	下川原文博 [㊦]	及川洋子 [㊦]
小倉	櫻庭重一	吉川清一郎 [㊦]	高岡一富 [㊦]
長興寺上	間野進	小野寺正子 [㊦]	和田沙耶香 [㊦]
長興寺下	千葉豊松	大向一司 [㊦]	中村智子 [㊦]
大向	工藤文江	古館英一 [㊦]	川原憲彦 [㊦]
五枚橋	千葉正一	下川原裕子 [㊦]	尾友永 [㊦]
荒田	番屋悦男	稲葉節子 [㊦]	柳平善行 [㊦]
雪屋	大崎優一	小野寺正 [㊦]	細川忍 [㊦]
田代	野辺地重信	滝谷博 [㊦]	西館茉奈 [㊦]
柿の木	秋元俊一	小田野幸 [㊦]	岩崎浩美 [㊦]
江刺家上	小笠原昌広	野辺地実 [㊦]	坂野上克彦 [㊦]
江刺家下	七戸一義	岩崎一弘 [㊦]	大崎篤史 [㊦]
道地	小田澤正志	石川正 [㊦]	野辺地利之 [㊦]
丸木橋	妻川定男	大石実 [㊦]	関端祐介 [㊦]
山屋	林清一	長畑功 [㊦]	浅水涉 [㊦]
細屋	浅水忠	細川育子 [㊦]	久保晴美 [㊦]

㊦=総務企画課、㊧は住民生活課、㊨は農林建設課、㊩は出納室、㊪は議会事務局、㊫は教育委員会事務局

ようこそ、花と緑の九戸村へ



さの たけのり
佐野 武徳さん



たかはし たけひろ
高橋 武浩さん

この春、異動で本村に着任された方々を紹介いたします。記事中の数字は、①前任地②出身地③年齢④趣味⑤抱負となっています。

【伊保内高等学校校長】
①岩手県立福岡高等学校②奥州市江刺区③56歳④畑いじり⑤村民の皆様を支えられ創立60周年。これからも村民と共に歩む伊高にしたいと思っています。

【二戸警察署九戸駐在所巡査】
①花巻警察署②八幡平市松尾③52歳④スポーツ野球など⑤交通事故や犯罪がなく安全で安心な村であるよう努めていきたいと思っています。

行政相談員に小野寺エネさん

2625)



困っていることなどがありましたら、お気軽にご相談ください。
自宅(☎④)

行政相談委員に南田の小野寺エネさんが総務大臣から再委嘱されました。同委員は、国の仕事のほか、特殊法人や独立行政法人が行っている仕事についての苦情や意見を聞いて、助言や関係機関への通知などを行ってまいります。日ごろの生活で聞いてみたいこと

みんなの健康

平成20年度九戸村のがん検診(胃・大腸・子宮・乳・肺・前立腺)受診者が3601名でしたが、精密

日本は、がんによる死亡が3人に1人と言われていますが、実は2人に1人弱が生涯がんになるという統計があります。また、がん死亡統計を見ると、特に死亡が増加

り発見され治療しています。がんにならないために、胃であればピロリ菌除去やポリープ切除など多くのがん予防治療があります。

女性特有の子宮がん・乳がん検診は、日本が20%、九戸村でも20~24%程度の受診率ですが、アメリカ・イギリスは80%前後の高い受診率を示しています。

村民1人1人が1年に1回は検診を受け、異常がないことを確認したり、異常が発見されたら精密検査を受け治療を受けるなど、自己管理に努めていただければと願っております。

“がんで死なない”ためには、検診を受けることが一番なのです。

(保健師 小野寺洋子)

がん検診を受けましょう

検査の必要な者189名のうち156名が今年4月までに受診しました。病気が発見されたのは120名、そのうち9名にがんが発見されました。発見されたがんは、ほとんどが早期がんで治療によって完全に治るものです。

「早期がん」は自覚症状がありませんので、集団検診で発見されることが多いのです。

しているのが肺がん・大腸がん・肝臓がん・乳がんです。

“がんは検診で早期に見つける”

がんを予防する生活習慣で、がんを完全に防げればよいのですが、どんなに気をつけてもがんを完全に防ぐことはできません。

つまり、早期に見つけて治すことです。また、「がん検診」ではありませんが、その他の病気がかな



私は、五泊六日で小笠原諸島・父島に行ってきました。船では、最初の波の揺れでは、酔ってはいなかったけど、夕べのつどいでは、酔う人がいっぱい

海の体験でいっぱい

小笠原の自然満喫

B & G 海洋体験クルーズ
5泊6日間の旅

B & G 海洋体験クルーズに参加して

九戸中学校2年 大久保 里美さん

平成20年度のB & G主催の「海洋体験クルーズ」が沖縄県小笠原諸島を舞台に開かれ、九戸中学校2年生の大久保里美さん（参加時は1年生）と上宿新悟さん（同）の2人が参加してきました。小笠原諸島の大自然の中で、全国から集まった少年少女たちとどんな思い出を作ってきたのでしょうか。ここでは、参加者たちから感想文が届いていますので、ご紹介します。

父島は、五泊六日で小笠原諸島・父島に行ってきました。船では、最初の波の揺れでは、酔ってはいなかったけど、夕べのつどいでは、酔う人がいっぱい

見学する事ができました。父島を出発するとき、クジラが尾びれを何回も左右に揺らして見えました。お別れが分かっているかのように、「ブリッチ」というあまり見せてくれないジャンプも見せてくれました。それを真似するかのように、イルカもたくさん飛び跳ねてくれました。この体験クルーズでは、たくさんの方と出会えました。この思い出は、一生、心の中で覚えていようと思います。こうして無事に帰ってこれたのも、多くのサポーターの人と家族、支えてくれた人たちのおかげでした。ありがとうございました。

B & G 体験クルーズを終えて

九戸中学校2年 上宿 新悟さん

僕は、行く前は、船の上での生活と小笠原での活動ができるうれしさと、船酔いで吐かないか、また、友達ができるかどうかの不安でいっぱいでした。一日目は、いきなりの部屋リーダーで、リーダーの役割をできるかどうかとても不安でした。その夜のウェルカムパーティーは、立って食べる食べ方でしたが、船に酔って食べれない人もいました。僕は、船酔いはしませんでした。

二日目は、自己紹介をしました。その時に同じ組のリーダーが岩手県の人だったので、少し嬉しかったです。その日の夕飯は、テーブルマナーについて学びました。

三日目は、寄港地活動で、ホエールウォッチングが一番興奮しました。なぜなら、船のすぐ近くにイルカがいたからです。その日のデッキディナーはとても豪華で、特にアイスクリームは凄く人気でした。四日目は、海での活動をしました。ライフセービングは面白

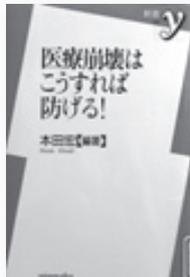
いあだ名の指導者の人たちと一緒に海での救助について学びました。その後、シュノーケリングやカヌーを体験し、とても楽しかったです。五日目は、ワークショップをやりました。でも、その日は船の揺れが酷くて、船酔いした人がたくさんいましたが、僕は揺れが気にならなかったため、酔う事はありませんでした。僕は、この体験から学んだ事を忘れずに、これからの生活に生かしていきたいと思っています。



医療崩壊は こうすれば防げる！

本田 宏 編著

救急医療の「たらい回し」、小児科の激減、地方病院の倒産やベッド数削減…。医療安全調査委員会の設立など様々な愚策が崩壊へ追い打ちをかけると著者は述べています。医療崩壊の病巣である厚生労働省の医療政策を徹底的に検証し、医療再生の道を探ります！



(洋泉社)

からだにうれしい 野菜の便利帳

板木 利隆 監修



(高橋書店)

野菜のおいしい食べ方、旬、栄養知識、安全について、正しい選び方、保存方法など役立つ情報が満載。葉野菜・根菜などの項目ごとに書かれて、探しやすい、101の分かりやすいレシピもついています。ぜひおすすめしたい野菜の百科事典本です！

のぼうの城

和田 竜 著

時は乱世。天下統一を目指す秀吉の軍勢が唯一、落とせない城があった。武州・忍城。周囲を湖で囲まれ、「浮城」と呼ばれていた。城主・成田長親は、領民から「のぼう様」と呼ばれ、泰然としている男。智も仁も勇もないが、しかし、誰も及ばぬ「人気」があった。



(小学館)

つみきのいえ

平田 研也 文

加藤 久仁生 絵



(白泉社)

一人のおじいさんが、海の上にある変わった家に住んでいました。ある日おじいさんは海の中に落し物を探しに行き、そこで見たものは…。原作のアニメーションは世界各国で様々な賞を20冠以上受賞。本作品は二人の著者が絵本用にリメイク・描き下ろした最高の絵本♪

文化団体 21

リレーメッセージ



政實太鼓

代表 工藤孝男さん

(会員11人)

約2年間にわたってご紹介してきた文化団体。21団体目、最後を飾るのは「政實太鼓」の皆さんです。

政實太鼓は平成6年に結成、その後村文化協会に加盟、現在に至っています。最近では地元にとどまらず、青森や宮城などさまざまなところで演奏をしています。

練習では、小学生から大人まで幅広い年齢層でいつもにぎやかに行っています。太鼓は難しいというイメージがありますが、楽器の中でも一番簡単で誰でもすぐに上手くなれます。それに「練習が厳しそう…。」なんてこともありません！先生が1人1人に丁寧に教えてくれるので大丈夫です。迫力のある音、気合のこもったかけ声、一度聴いたら頭から離れません。みんなで1つになった時の音を一緒に味わいませんか？

近ごろは、人数が少なく(特に子ども…)困っています。スタートラインは違えども、目指すところは一緒！今からでも、遅くありません。私たちと一緒に楽しみませんか？クラスの(?)職場の(?)人気者になれますよ。

～初心者大歓迎～

■場所 クラブハウス(村総合運動場内)

■時間 午後7時～ ※原則毎週土曜日

入らなくても、太鼓の音が聴きたいな～というだけでも大丈夫です。兄弟・友だちを誘って来てください。愉快的仲間たちがあなたを待っています！

転入された教職員の方々をご紹介します

転入教職員の着任式は4月10日、村山村開発センターで行われました。転入された教職員の皆さんをご紹介します。

▽伊保内小学校=東山幸夫(教諭)、大西美穂(教諭)、中野伸子(教諭)
▽長興寺小学校=畠山菜穂子(教諭)、下村みゆき(養護教諭)
▽戸田小学校=千葉かほる(教諭)、東井稔(事務主任)▽山根小学校=高橋弘子(教諭)、金澤淳子(教諭)、平野栄子(養護教諭)
▽江刺家小学校=兼平友美(副校長)▽九戸中学校=小原義幸(教諭)、小野努(教諭)、菅原規子(事務主査)▽教育委員会事務局=小石孝紀(指導主事)

平成21年4月から

「ねんきん定期便」がはじまります

平成21年4月から、社会保険庁は、国民年金および厚生年金に加入している方に、「ねんきん定期便」の送付をはじめます。

これは、加入者お一人おひとりに対し、保険料納付実績や年金額の見込みなど、年金に関する個人情報を知りやすくお知らせし、現役世代、特に若い世代の方に保険料負担と年金給付の関係を実感していただくことを目的として、毎年の誕生月に送付するものです。

○定期便の通知内容

この「ねんきん定期便」の通知内容は、
 ①年金加入期間（加入月数、納付済月数等）、②50歳未満の方には加入実績に応じた年金見込額、50歳以上の方には「ねんきん定期便」作成時点の加入制度に引き続き加入した場合の将来の年金見込額（年金受給中の方には年金見込額は通知されません）、③保険料の納付額（加入者負担分累計）、④年金加入履歴（加入制度、事業所名、加入者資格取得・喪失年月日等）、⑤厚生年金のすべての期間の月毎の標準報酬月額、賞与額、保険料納付額、⑥国民年金のすべての期間の月毎の保険料納付状況（納付、未納、免除等の別）、となっております。

なお、22年度以降においては、右の①～③については更新して通知され、⑤、⑥については直近1年分が通知されます。また、節目年齢（35歳、45歳、58歳）の方々には、21年度と同じ内容のものが更新して通知されます。

○送付用封筒

年金記録にもれや誤りがある可能性のある方にはオレンジ色の封筒で、それ以外の方には水色の封筒でお送りしますが、どちらの封筒を受け取った場合でも必ず内容を「ご確認ください」。

○定期便に同封されるもの

（一）「ねんきん特別便」にご回答いただいていない方には、回答をお願いす

る文書を同封してご回答をお願いいたします。特に、ご本人のものである可能性の高い加入記録がある方には、その加入期間の取得または喪失の年月日などの「お知らせ」を同封してご注意をお願いいたします。



（二）19年度に送付された「ねんきん特別便」（名寄せ特別便）に「訂正なし」と回答された方のうち、ご本人のもの

である可能性の高い加入記録がある方には、その加入期間の取得または喪失の年月日などの「お知らせ」を同封して再確認をお願いします。

（三）また、厚生年金の加入期間がある方のうち、標準報酬月額等をさかのぼって訂正した事跡がある方には、該当する加入記録についての「お知らせ」を同封してご確認をお願いします。

○年金加入記録回答票

「ねんきん定期便」には、加入記録を確実なものにするための「年金加入記録回答票」が同封されています。この回答票には次の2種類が用意されています。

①前記（一）、（三）の文書・お知らせが同封された方および五八歳の方に送付する回答票（水色の回答票）——年金加入記録について漏れや誤りの有無にかかわらず、必ず回答していただきます。

②前記（二）のお知らせが同封された方および前記（一）、（三）の文書・お知らせが同封されていない方に送付する回答票（白色の回答票）——年金加入記録について漏れや誤りがあったときのみ回答していただきます。

○分からないことがある場合

「ねんきん定期便」について、回答前に分からないことや疑問点がある場合は、お近くの社会保険事務所または年金相談センターにお越しください。

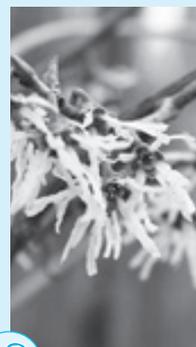
また、ねんきん定期便専用ダイヤル「0570-0581555」に電話で相談することもできます（祝日および12月29日～1月3日はご利用いただけません）。

（受付時間）

- ・月～金曜日：午前9時～午後8時まで
- ・第二土曜日：午前9時～午後5時まで
- ＊一般の固定電話の場合、接続先にかかわらず、市内通話料金のみで利用できます。

＊一部のIP電話またはPHSからのダイヤル先は「03-6700-1144」。





マンサク：「まず咲く」とのことで名が付けられたのでしようか。春が近づくと枯れ木の中に黄色い花をいち早くつけます。コロポックルランド周辺にも3月から4月にかけてほころびました。(4月1日)

取材の帰り道

5月12日は「看護の日」盛岡で記念行事

社団法人岩手県看護協会

岩手県看護協会では、5月12日は「看護の日」～看護の心をみんなの心に～「届けよう 伝えよう 看護の心」をメインテーマに記念行事を行います。

す。入場は無料です。

■日時 5月9日(土)
午後1時～午後4時

■場所 アイーナ
いわて県民情報交流センター

■内容 ① 記念講演「生きるために生きる～娘・本田美奈子 闘病からのメッセージ～」工藤美枝子さん(本

田さんの母) ほか②アトラクションミニコンサート「フルーツ・オカリナによる愛の歌」③シンポジウム「語り合う 看護の素晴らしさ」ほか
詳しくは、社団法人岩手県看護協会(☎019-662-8213)へ。

AEDを用いた救急救命講習会

二戸消防本部、二戸保健所、市町村共催で地域住民や在勤者を対象に、AEDを用いた救急講習会を開催します。どちらにお住まいの方でも、どこの会場でも受講できますので、多数の参加をお待ちしています。

期 日	時 間	場 所	定 員
5月15日(金)	午後6時～9時	九戸村保健センター	20人
6月13日(土)	午後1時～4時	二戸市総合福祉センター	20人
7月16日(木)	午後1時～4時	二戸地方振興局(保健所)	20人
9月10日(木)	午後1時～4時	軽米町農村環境改善センター(救急の日イベント)	50人
10月17日(土)	午後1時～4時	小島谷地区公民館	20人
11月16日(月)	午後6時～9時	二戸市総合福祉センター	20人
12月19日(土)	午後1時～4時	二戸地区合同庁舎(保健所)	20人

■受講内容 「心肺蘇生法」AED(自動体外式除細動器)の取り扱いと実技訓練
受講された方には、消防長発行の「普通救急講習修了証書」および県心肺蘇生法普及事業推進会議会長発行の「一般普及講習修了証書」を交付します。

■受講申し込み先

二戸保健所 (☎23-9206 内線223 総務医療チーム)
二戸市総合福祉センター (☎23-1313 内線254 健康推進グループ)

■受講料 無料

■その他 当日は、身動きしやすい服装で参加してください。

5月の法律相談日

■期日 12日(火)、26日(火)
■時間 午前10時～午後3時
■場所 二戸市役所市民協働部生活環境課(☎23-3111)。詳しくは、岩手弁護士会(☎019-623-5005)へ。

心の悩みごと相談

相談には精神科医師があたります。本人だけでなく、家族のことでもお気軽にご相談ください。相談希望の方は保健師(☎42-2111 内線122)まで。
■日時 5月14日(木)
午後1時30分～2時
■対象 物忘れ、不眠、不登校、死にたい、酒飲みなどで困るなど、心の悩みで困っている方

消費生活弁護士無料相談

岩手県では、高齢者などを狙った悪質な商法等に加え、インターネット等情報機器利用上のトラブルや海外先物取引といった金融商品等、複雑で高度な消費生活問題を解消するため、高度消費生活弁護士無料相談を行います。
■期日 5月15日(金)
■時間 午後1時～午後4時
■場所 二戸地方振興局

当番医 5月の休日 当番歯科医

日	医療機関	電話
3	金田一診療所	27-2205
4	むらかみ医院いたみのクリニック	48-1500
5	よこもり眼科クリニック	22-2230
6	千葉耳鼻咽喉科医院	23-2009
10	小野寺クリニック	46-2822
17	おりそ内科循環器クリニック	22-2251
24	浄法寺診療所	38-2021
31	松井内科医院	33-2201

診療時間：午前9時～午後5時

日	医療機関	電話
3	菅歯科	23-5161
4	窪島歯科医院	23-2425
5	ほんだ歯科クリニック	23-9591
6	阿部歯科クリニック	25-4182
10	ますだ歯科クリニック	26-8282
17	菅原歯科クリニック	23-1180
24	ムカイダ歯科クリニック	46-4636
31	小野寺歯科医院	33-3050

診療時間：午前9時～正午

自動車税は 6月1日が 納期限です

詳しくは、二戸地方振興局企画総務部税務室(☎23-9254)へ。

お知らせ・情報

インフォメーション

九戸村役場 ☎0195(42)2111
http://www.vill.kunohe.iwate.jp/

スナップのへ



村住宅建設助成事業が始まります

役場農林建設課地域整備班

村では村民の住環境の向上および村内の商工業等の活性化を図ることを目的に、村内の建設工事業者によって行う場合に要した経費に対し、予算の範囲内において商品券を交付します。

■対象者及び対象住宅

- ①村内の事業者によって建設する個人住宅であること
- ②村税その他村に対する債務を滞納していないこと
- ③そのほかの補助金を受けていないこと
- ④年度内に着工し完成すること
- ⑤住宅の床面積の2分の1以上を所有し、2分の1以上を住居の用に供する個人所有の住宅であること

■商品券交付額

- ①10万円②村内で使用できる商品券を交付します

希望される方は11月30日(月)までに九戸村農林建設課地域整備班(☎42-2111内線283)へ。

地震にそなえてわが家の診断を

役場農林建設課地域整備班

村では、木造住宅の地震に対する安全性を確認し、震災に強いまちづ

くりを目的に、耐震診断士を派遣して耐震診断を行う村木造住宅耐震診断支援事業を実施します。

■費用 建物所有者負担金3,000円(耐震診断費用30,000円)

■助成対象 村内の木造住宅で次の要件を満たす建物が対象となります。
・昭和56年5月31日以前に着工された在来軸組工法(軸組工法・伝統的工法)

・平屋建てまたは2階建て戸建住宅
・昭和56年以降に増築等(10㎡以上)を行った場合は対象外となります。

■募集件数 5件(先着順)

■受付期間 5月1日～11月30日

■耐震改修への補助 耐震診断の結果、総合評価が1.0未満の住宅で耐震性を向上させるための補強工事を行う場合、補強費用の一部として60万円を上限として補助します。

詳しくは、役場農林建設課地域整備班(☎42-2111内線283)へ。

県職員と警察官採用試験を実施

県人事委員会

県人事委員会では、職員の採用試験を次のとおり実施します。受験案内・申込書は、県庁や振興局、ホームページ上で配布しています。

◎県職員採用I種試験

■受験資格 ①昭和52年4月2日から昭和63年4月1日までに生ま

れた方(学歴不問)②昭和63年4月2日以降生まれで大学卒業等の方

■受付期間

5月1日(金)～5月29日(金)

■第1次試験日 6月28日(日)

■試験地 盛岡市、東京都

◎警察官A採用試験

■受験資格 昭和51年4月2日以降生まれで大学卒業(見込み)等の方

■受付期間

5月1日(金)～5月29日(金)

■第1次試験日 7月12日(日)

■試験地 盛岡市

詳しくは、県人事委員会事務局(☎019-629-6241・http://www.pref.iwate.jp/~hp0741/)へ。

活気あふれる税務職員を募集

仙台国税局

仙台国税局では、バイタリテイ溢れる税務職員を募集します。

■受験資格

昭和63年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方

■受験申込受付期間

6月23日(火)～6月30日(火)

■受験申込書の請求 二戸税務署総務課、仙台国税局人事第二課、人事院東北事務局まで。受験申込書の配布は5月11日から行います。

詳しくは、人事院東北事務局(☎022-221-2022)へ。

5月のごみ収集日

●問い合わせ：役場住民生活課(内線123)

収集区域	燃えるごみ	ビン・金物 (リサイクル用を分別)	空き缶 (リサイクル用を分別)	粗大ごみ	紙・プラスチック類 (リサイクル品のみ)
瀬月内～山根～ 荒谷・二ツ家	(毎週水曜日) 13・20・27	11	25		14
鹿島～伊保内上・下 ～川向・南田	(毎週木曜日) 7・14・21・28	18	26	12	20
小倉～長興寺・雪屋 ～江刺家・細屋	(毎週金曜日) 1・8・15・22・29	19	27		28

※必ず指定日に、指定の袋で出しましょう。(朝8時30分まで)

リサイクル用ごみの分け方

●ビン…透明、茶色、その他、リサイクルしないビンの4種類に分ける

●空き缶…飲料用の空き缶、スプレー缶、カセット式ボンベをひとつにする

●紙・プラスチック類…新聞紙、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、ペットボトル(♻と表示)発泡スチロール(食品トレーなど)の6種類に分ける



自慢の踊りを披露する村老人クラブレクリエーション大会から（1月23日・HOZホール）

仲間と一緒に生きがいづくり

老人クラブでは随時会員を募集しています

①健康を守る活動の推進②友愛訪問の推進③環境を守る活動④世代間交流事業の推進⑤クラブ指導者の人材育成⑥シルバー交通安全運動の推進⑦生きがい対策活動の推進——の7項目を重点目標に掲げ、活動を展開している村老人クラブ連合会（山地鉄蔵会長・会員226人）。今年で結成40周年を迎えました。

また、各地区には8つの老人クラブがあります。健康で生きがいを持って生活するため、単位会では、すべての事に前向きに取り組み、パワーと笑顔で元気に活動しています。加えて、会員相互の親睦を深めることも大切にしています。対象者は村内に居住しているおおよそ60歳以上の方です。ご興味のある方は、村社会福祉協議会（☎01200）へお問い合わせください。

*シルバーシートとは、電車やバスなどのお年寄り優先の座席のことです。

人の動き

（平成21年3月末現在）

●人口	6,789人	(-12)
●男	3,304人	(-7)
●女	3,485人	(-5)
●世帯数	2,171世帯	(-2)
（カッコ内は前月比）		
●転入	40人	(49人)
●転出	49人	(66人)
●出生	2人	(7人)
●死亡	5人	(20人)
（カッコ内は1月からの累計）		

春の農作業安全月間

4月15日～6月15日

スローガン「急ぐより 家族の笑顔を大切に 想う心で ゆとりの仕事。」

地域診療センター等懇談会

九戸地域診療センターの無床化に伴い、達増知事を迎えての地域診療センター等懇談会が開かれます。私たちの命にかかわる重大な問題です。皆さんの多くの来場をお待ちしています。

■日時 5月19日（火）午後7時
■場所 九戸村公民館（HOZホール）

編集室から

●春先恒例のクリーン九戸行動日。おかげさまで毎朝気持ちよく通勤しています。おかげさまでといえば、私ごとと広報担当を離れることになりました。村民の皆さんのご協力あつての広報紙。まさにそれを実感できる4年間でした。たくさんの思い出を胸に役目を終えます。本当にありがとうございました。（ヤ）●はじめまして。今月号から担当になった尾友です。小学生の頃から読んでいた広報、まさか自分が作る立場になるとは・・・！！ほっこり、親しみやすい広報を目指して頑張ります。どうぞよろしくお祈りします（永）

村のこよみ

5月（皐月＝さつき）

1	金	野外活動セミナー①（県北青少年の家）
2	土	春季はまなすカップ総合体育大会（～3日）
4	月	開校記念日（伊保内高校）
7	木	薬湯入浴日（10：00～㉟）
8	金	ボランティア研修会①（～10日、県北青少年の家）
9	土	ジュニアフォレスト大作戦①（～10日、県北青少年の家）
14	木	薬湯入浴日（10：00～㉟） 心の悩みごと相談（13：30～㉟）
15	金	AED・救急救命講習会（18：00～㉟）
17	日	『家族ふれあいの日』 PTA総会（伊保内高校） 県北さくらまつり（～23日、県北青少年の家）
19	火	乳児健診（13：30～㉟）
21	木	薬湯入浴日（10：00～㉟）

22	金	5乳児健診（HOZホール）
25	月	ぼっかばか教室（9：30～㉟）
27	水	野外活動セミナー②（県北青少年の家）
28	木	薬湯入浴日（10：00～㉟）
31	日	九戸村消防団訓練大会（ポンプ操作の部、体育センター駐車場）

6月（水無月＝みなづき）

1	月	成分献血 青少年劇場（HOZホール）
4	木	薬湯入浴日（10：00～㉟）
6	土	わんぱく広場（県北青少年の家）

㉟は保健センター
㉞は老人福祉センター
㉟はHOZホール（村公民館）
㊱は総合福祉センター
㊲は山村開発センター
㊳は体育センター